

YSE 3つのポリシー

1. アドミッションポリシー(入学者受け入れ方針)

日々進歩発展を続けている情報化技術に関わる専門知識及び技術を、次に挙げるような思いをもって修得し、その専門力を発揮して将来を切り拓いてゆこうという者の入学を歓迎します。

- ① 楽しみながら磨きあう場、チャレンジと感動のある場、好きな仕事につながる場を探している者。
- ② やる気をかき立てる先生、希望を語り合える仲間を求めている者。
- ③ やればできる自分づくり、なりたい自分づくり、信頼される自分づくりを志している者。
- ④ 学修を通じて自己を磨くとともに、他人と協力・協調し、社会に貢献する気持ちを持っている者。

2. カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施方針)

(1)教育課程編成方針

- ① 社会の情報化及びグローバルな情報化に応えられるカリキュラム編成を行い、同じ道を目指す仲間と共に、専門力やコミュニケーション力などを身につけ、即戦力として活躍できる職業実践的な人材を育成します。
- ② 文部科学大臣が認定する認定基準が求める教育の質を満たした職業実践専門課程に相応しい職業実践的な人材を育成します。
- ③ 企業等と連携して行う授業では、連携方針を明記します。

(2)実施方針

- ① シラバスを通じて、各授業科目の到達目標、学習内容、成績評価の方法、事前・事後学修の内容などを周知します。
- ② 授業科目毎に定められた成績評価の方法に基づき、適正な成績評価が行われているかどうかの点検評価を行います。
- ③ シラバス点検及び授業評価を通じて、各授業科目の点検評価を行い、教育内容・方法の改善に努めます。
- ④ 授業の活性化、学生一人一人の習熟度に応じた学びを提供するために、アクティブラーニングやeラーニングなどを取り入れます。
- ⑤ 実力の付き具合を楽しみながら学べるように、理解したことを応用して、作品創りなどに取り組みます。
- ⑥ 即戦力となる人材を育成するために、産学連携にあつては、連携内容を明記します。
- ⑦ 自信や主体性を育むために、課題発表会やコンテストチャレンジ、学校行事などを通じて、達成感やさまざまな体験をしていただきます。
- ⑧ きめ細かなフィードバックのある少人数制の教育を行うために、クラス担任制をはじめ、工業専門課程は4学期制、商業実務専門課程は5学期制などを取り入れています。
- ⑨ 学びやすい実習環境と実務経験豊富な先生が相互連携して教育指導に当たります。
- ⑩ 就職保証をめざし、クラス担任と就職支援アドバイザーが相互連携して、親身な就職指導にあたります。
- ⑪ 外国人留学生の日本語力については、ビジネス界が求めるレベルまで向上するように、さまざまな工夫を凝らした指導を行います。

3. ディプロマポリシー(卒業認定方針)

次に挙げる知識・技術・能力を修得し、社会に貢献できる職業実践的な専門力を身につけた者には、卒業認定資格「専門士」を授与します。

- ① 卒業に必要な職業実践的な教育課程を総授業時数1,700時間以上履修し、到達目標を満たした者。
- ② 社会で円滑に力を発揮するために、専門力とともにチーム力やコミュニケーション力、意欲的な人間性と自信、主体性を身につけた者。

以上